

平成30年度再評価対象事業 (事業採択後10年間経過のため再評価)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
	道路整備交付金 事業 主要地方道 諸富西島線 事業主体：県 事業地：神崎市 千代田町崎村	主要地方道諸富西島線は、国道208号(佐賀市諸富町諸富津)を起点とし、国道264号(みやき町西島)を終点とする主要地方道である。また、当該区間は、福岡県との県境に位置し、一級河川筑後川右岸の堤防兼用道路となっており、県東部地域と九州佐賀国際空港を結ぶ、重要な路線である。 しかし、幅員狭小により、安全に離合することが困難であり、車両の通行に支障をきたしている。 このため、福岡県側と併せて、整備することにより、交通の円滑化及び交通安全を図るものである。	全体事業費：4.2億円 工期：H21～H33 事業内容 延長 L=1,080m 幅員 W=6.5(10.5)m 改良工 L=1,080m 舗装工 L=1,080m 樋管 N=2箇所 測定 一式	H29末進捗率：約73% (事業費ベース) (年平均進捗率 9%)	九州佐賀国際空港の年間利用者数は、5年連続(H24～H29)で過去最高を更新しており、県東部地域からのアクセス道路として、今後、交通量の増加が見込まれる。 福岡県側においては、一部区間を供用するなど、整備が順調に進められている。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C=4.59	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年経過のため再評価	継続 (理由) 当該箇所の事業の必要性に変化はなく、引き続き福岡県と調整を図りながら、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。	